

地域密着型サービス運営推進会議報告書兼議事要旨

平成18年3月14日厚生労働省令第34号第85条1項及び2項の規定に基づき、平成23年8月27日運営推進会議を開催したので、その記録を作成し、これを公表します。

平成23年9月8日

千葉県茂原市茂原1527番地5-102

設置主体) 株式会社 相生

代表者) 代表取締役 筒井 将之

事業主体及び組織の概要

(介護保険事業所番号)

1275900213

(施設種類及び名称)

グループホーム ゆうなぎ九十九里

管理者兼ホーム長 専務取締役 小川 功一

※ホーム長は当社職制

(事業主体)

〒297-0026

(本店所在地) 千葉県茂原市茂原1527番地5-102

(商号) 株式会社 相生 (かぶしきがいしゃそうせい)

(代表者) 代表取締役 筒井将之

電話0475(22)4607 FAX0475(22)4653

(所在地)

〒283-0102

千葉県山武郡九十九里町小関2316番地1

電話0475(70)7333 FAX0475(70)7335

(開設年月日及びユニット数と利用定員)

平成17年10月 1日 1ユニット・利用定員9人(一番館)

平成23年 4月 1日 1ユニット・利用定員9人(二番館)

運営推進会議の概要

日 時：平成23年5月14日 13時30分から15時00分

会 場：当ホーム二番館のリビングダイニングにて

出席者：運営推進会議の構成

当ホーム

- ・代表取締役 筒井 将之 (代表者)
- ・専務取締役 小川 功一 (職務分掌：介護事業部門、所長
※当社職制、ホーム長を兼務)
- ・計画作成担当者 石橋 真理
- ・計画作成担当者 澤舘 宗宙 (主任：当社職制)

委 員

- ・入 居 者 4名
- ・地 域 住 民 2名 (近隣の住民)
- ・地 域 住 民 代 表 1名 (町議会議員兼消防団幹部)
- ・民 生 委 員 2名
- ・町 当 局 職 員 1名 (健康福祉課)

(議題)

1. 行事報告 (ゆうなぎかわら版)
2. 入居者の近況、状況等
3. 当地区住民と町長との対話集会について
4. 既实施了避難訓練について
5. 入居状況等
6. 経営革新計画の実施について
7. 自動販売機の設置について

1. 行事報告（行事等における、写真をベースに入居者の様子を掲載した、入居者ならびに家族向けの広報誌、ゆうなぎかわら版の掲載を中心に報告した）

6月号（5月の様子）

- 当ホームの職員が耕作する玉ねぎ畑に出かけ、玉ねぎの収穫を体験した。
- 5月のおやつ作りは柏餅を作った。
- 二番館の披露目に参加した。
- 5月に誕生日を迎えた入居者2名の誕生会の様子。

7月号（6月の様子）

- 東金市の山王台公園にアジサイの見物に出かけ、その帰りに外出を行った様子。
- 政府の電力需要抑制目標（15%減）を受けた、当ホームの緑のカーテンの様子。
- 6月のおやつ作りは蒸しパンを作った。
- 避難訓練を行った際の様子。
- 6月に誕生日を迎えた入居者2名の誕生会の様子。

8月号（7月の様子）

- 茂原市で行われた茂原七夕祭りの見物に出かけた様子。
- 政府の電力需要抑制目標（15%減）を受けた、当ホームの緑のカーテンの様子。プランターに植えた分が枯れ、直に植えたものが繁茂している様子。
- 土用の丑の日の食事の様子。
- 7月のおやつ作りは白玉ぜんざいを作った。
- 7月に誕生日を迎えた入居者の誕生会の様子。

2. 入居者の状況、近況等について

個別の入居者の状況、近況等について報告した。

3. 当地区住民と町長との対話集会について

当ホームの職員2名が傍聴した。当町の津波被害の8割が集中した当地区における、当町行政の今後の方針などが話し合われた集会の様子等について。

(議事)

地域住民代表：(当日は集会に参加) 行政の施策も当然ながら肝要ではあるが、まずは自主、自立の精神で(避難行動や日常の備え)行っていきたい。まずは逃げるのが第一、次に地域との協議も含まれよう。そのうえで実際に訓練等を実施し、自らの手に余るものについて、行政に働きかけるべきではないか。また、日頃の訓練から、何が必要か見えてこよう。

4. 既の実施した避難訓練について

6月30日に避難訓練を実施した。二番館の増築にともない、全館に設置された火災報知器、自動通報装置を用いた避難訓練を実施したものの。

当日は、当ホームを所轄する山武郡市広域行政組合消防本部九十九里分署の立会いと指導のもと、訓練を実施した。火災報知器、自動通報装置を実際に用いて、避難・誘導を行い、消火器の使用等について指導を受け、訓練を実施した。

(議事)

地域住民代表：(前項と重複するが) いくつかの事例を想定し、訓練を行うべきではないか。また、常日頃から、入居者の状況、状態など、役職員間において実態をきちんと把握して、共有されているか。

管理者兼ホーム長：なされている。

民生委員：地元の消防団等に、夜勤が2名であることを周知し、夜間は人員が少ないことを顕在化させることが肝要ではないか。

地域住民代表：(地元の消防団の部長宅を示し) すぐ近所であるから、団員等の訪問を受け、施設の内覧等を実施するだけでだいぶ違うだろう。

代表者：実施するように取り組みたい。

5. 入居状況等

一番館の定員 9 名のところ、本日現在 9 名が入居。

二番館の定員 9 名のところ、本日現在 3 名が入居し、来月早々に 1 名が入居の予定。

6. 経営革新計画の実施について

代表者：千葉県知事の承認を受けた当社の経営革新計画の実施における、当ホームにおいて地域住民を対象とした介護教室プログラムについては、二番館の完成によって実施できる状態になったので、実施する方向で取り組みたい。詳細はまとも次第、お話し申し上げる。

7. 自動販売機の設置について

代表者：(当ホームの) 敷地の入口付近に、福利厚生を目的として自動販売機を設置した。福利厚生が目的であるので、売価を若干安めに設定している。

地域住民：敷地内にあるので、買ってもしものかどうかわからないか、いかがか。

代表者：ご随意にご利用されたい。

次回の運営推進会議の期日

次回の運営推進会議は、11月26日(土) 13時30分より開催と決め散会する。

本件のお問合せ先

グループホーム ゆうなぎ九十九里

管理者兼ホーム長 小川 功一

電話 0475-70-7333